



人と動物の共生できる社会を

目指しましょう

平成24年の動物愛護法の改正により、「動物がその命を終えるまで適切に飼養すること」が飼い主の努力義務として新たに盛り込まれました。動物は誰でも飼えますが、「終生飼養」の達成のためには、動物の習性や生態を理解することが重要です。正しいしつけの知識に基づく適切な飼養環境の確保と繁殖制限措置を取ること、ペットが原因のトラブルの解消に努めましょう。また、飼養放棄など無責任な行為は絶対にやめましょう。

犬の飼い方

犬は飼い主が住む市町村へ登録すると鑑札が交付されますので、必ず首輪に付けておきましょう。

行方不明になった際に、飼い主への連絡が容易になります。

◎飼いの注意

- ・絶対に放し飼いはやめましょう
- ・散歩の際はリードや引き綱を付け、フンは飼い主が必ず持ち帰りましょう
- ・鳴き声で迷惑をかけないように根気よくしつけましょう
- ・終生飼養のために避妊・去勢手術をしましょう
- ・野良犬などへの無責任なエサやりは、絶対にやめましょう



猫の飼い方

猫は犬と違い、登録義務がありません。飼い主が飼養環境を整えることが、周囲とのトラブルを避けることにつながります。

◎飼いの注意

- ・無責任なエサやりは、不幸な命を増やす原因です。やめましょう
- ・子猫は捨てないで、飼い主を探して譲りましょう
- ・室内飼いで感染症や交通事故から守りましょう
- ・望まない繁殖を減らすため、避妊・去勢手術をしましょう
- ◎猫が庭などに入らないようにする方法



法を試してみてください!!

- ①網などで穴やすき間などの進入路をふさぐ
 - ②通り道やフンをする場所にまめに水を撒く
 - ③猫は臭いのする物質が身体につくの嫌うので、庭の猫が来る場所にミントやレモン grassなどのハーブ類を植える(キャットニップ(イヌハッカ)は不可)
 - ④市販の猫用忌避剤、木酢液、薄めた塩素系漂白剤や食酢などを散布する
 - ⑤市販されている超音波発生器などの猫よけグッズを使用する(県猫の適正飼養ガイドライン)から抜粋)
- ※個体差があり、必ず効果があるわけではありません。また、猫が効果に慣れてしまう場合もあります

避妊・去勢手術費の一部補助

市は、飼い犬や飼い猫がみだりに繁殖して不当に捨てられることを防止するため、避妊・去勢手術に要する費用の一部を補助しています。

◎補助金額

- 避妊手術 犬1頭につき5,000円、猫1頭につき4,000円
- 去勢手術 犬1頭につき4,000円、猫1頭につき3,000円

※ただし、補助金の交付は、1年度あたり1世帯2頭まで(犬、猫合わせて)となり、申請は手術後30日以内(原則)となります

犬・猫の飼い方の問合せ先

- 県動物愛護指導センター
☎028(684)5458
生活安全課 生活安全係
☎(21)5112

犬・猫の行方不明の問合せ先

- 県動物愛護指導センター
☎028(684)5458
- 今市警察署 ☎(23)0110
- 日光警察署 ☎(53)0110
- 生活安全課 生活安全係
☎(21)5112



まちづくり活動支援事業を 活用してみませんか？

市は、市民団体が自主的に行うまちづくり活動に必要な経費の一部を補助しています。

対象は、市内で活躍する市民団体（※自治会を除く）の創意工夫により地域や市全体が元気になるもので、団体の会員以外に広く市民が参加できる活動です。

今回は、平成28年度に実施した活動をいくつか紹介します。

※自治会が行うまちづくり活動については、別途助成制度があります



水鉄砲作り教室・日光水祭り

小学生を対象とした水鉄砲作り教室を、企業や今市工業高校の生徒の協力で開催しました。水鉄砲を作りながら、日光の水の歴史や二宮堀などについて学びました。

また、水がテーマのイベント「日光水祭り」を開催し、作成した水鉄砲を使ってさまざまなゲームを実施しながら、水の大切さについて学びました。



ふおたリングin足尾

「ふおたリング」とは、フォト＋ポタリングの造語で、自転車で行きながら写真を撮ることです。

足尾地域内を自転車で行き、自然や産業遺産、地域住民や文化に触れ、地域の魅力を再発見してもらいました。



そばづくりを通じた地域の 生きがいづくり

そばづくりを通じ、高齢者の生きがいや地域住民の交流の場づくりのための事業を栗山地域で実施しました。鳥獣被害や高齢化で遊休農地となっていた畑を利用し、地域のそばづくりを再興しました。種まきから収穫まで、地域の大人たちと中学生が共同で作業し、世代間の交流を深めました。



二社一寺周辺観光パンフ レットの作成

日光地域全体の観光パンフレットは多数存在しますが、地区を限定したものはありませんでした。今回は「鉢石街歩き」や、外国語表記の「西町さんぽ」パンフレットを作成しました。



スケートの街日光を盛り上げる スケート教室

小中学生に向けたスケート教室を日光霧降スケートセンターで開催しました。育成や強化よりも、スケートの楽しさや魅力に重点を置いた指導を実施しました。

また、用具一式を準備するなど、子どもたちにも身近に感じてもらえる環境づくりを行いました。



くわしくは

地域振興課

地域振興係・市民協働推進係

☎(21)5147

◆ 紹介した活動以外にも、地域の実情を知り、地元に着目を持つ市民団体の皆さんのアイデアから生まれた活動がたくさんあります。詳細は市ホームページをご覧ください。皆さんも仲間同士で温めているすてきなアイデアを実現させてみませんか？